

令和7年度 第二回 国営海の中道海浜公園魅力向上推進協議会

日時：令和7年11月19日（水）

14:00～16:00

場所：国営海の中道海浜公園事務所

1階会議室

議事次第

1. 開会

2. 議題

1) 公園利用の状況について（報告）

2) 協議テーマについて

- ・オールうみなかでの魅力的な飲食サービスの提供について

3) 各主体における将来像に向けた取組状況（報告）

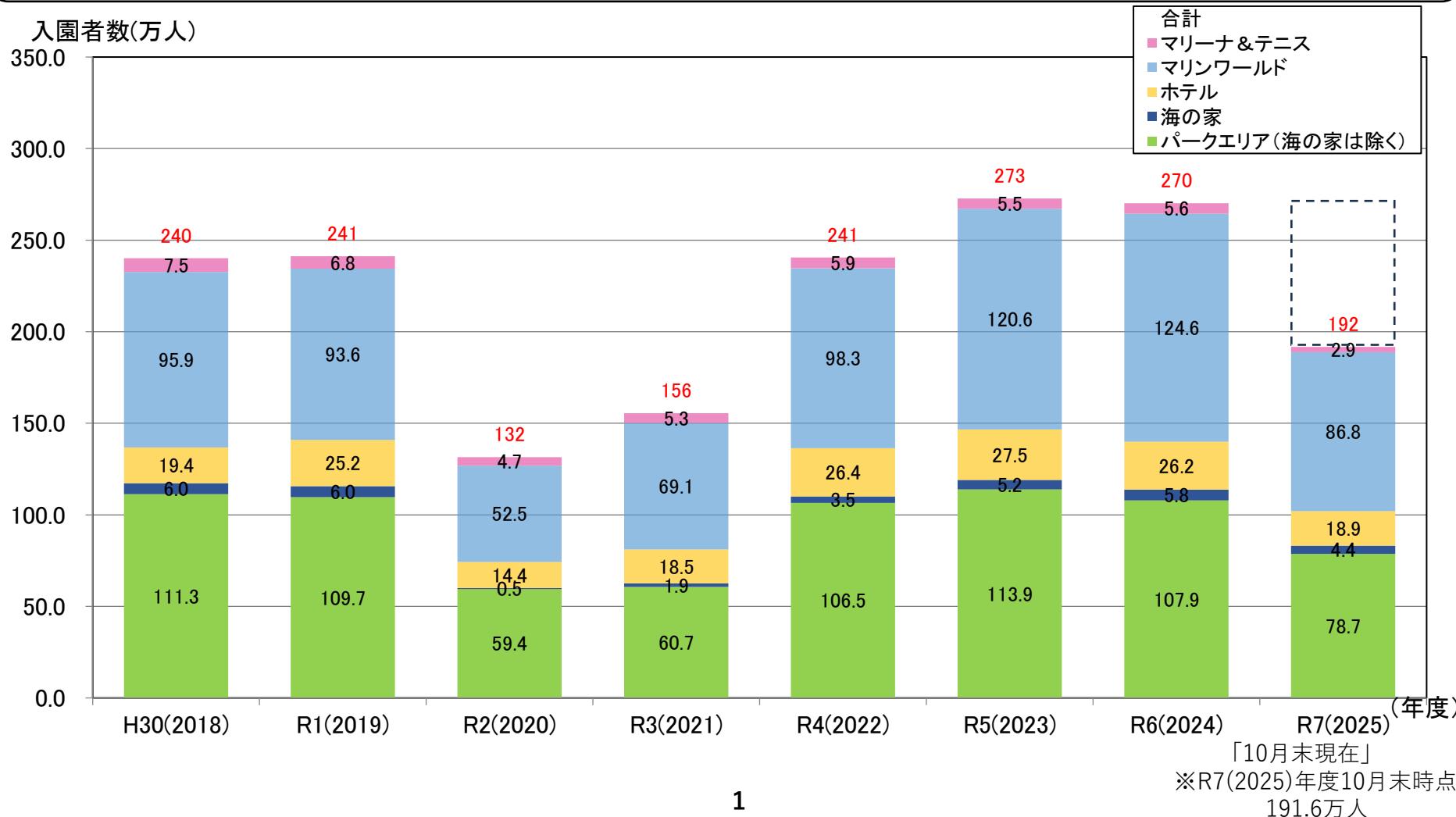
3. 閉会

資料1

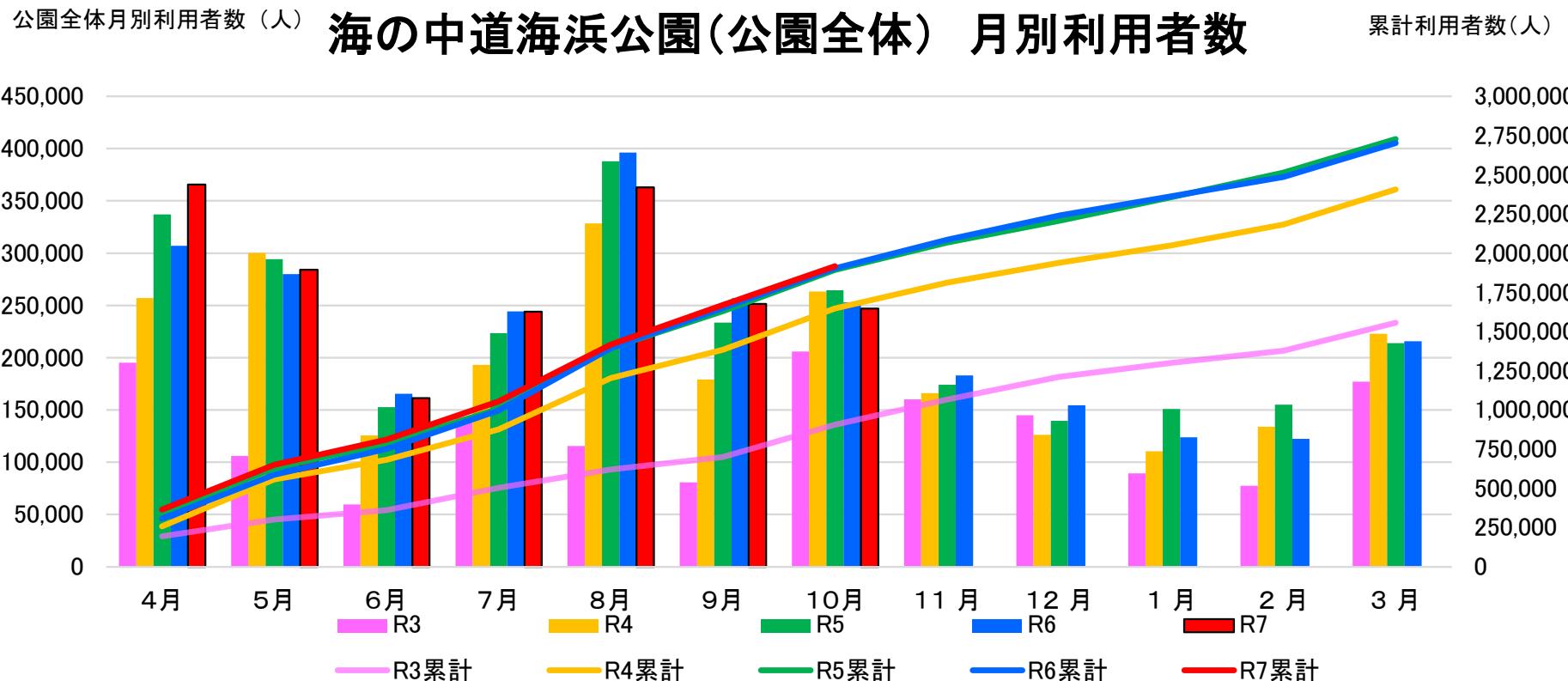
公園利用の状況について(報告)

直近の年間利用者数（H30～R7. 10）

- 平成30年度から令和元年度までは、年間利用者数240万人程度で推移していたが、令和2、3年度は新型コロナウィルス感染拡大に伴う閉園等により利用者数が大幅に減少。
- 令和4年度に利用者数はコロナ禍前の水準まで回復し、令和5、6年度は270万人程度の利用者数。
- 令和7年度は10月末現在で約190万人を記録し、前年度と同程度。

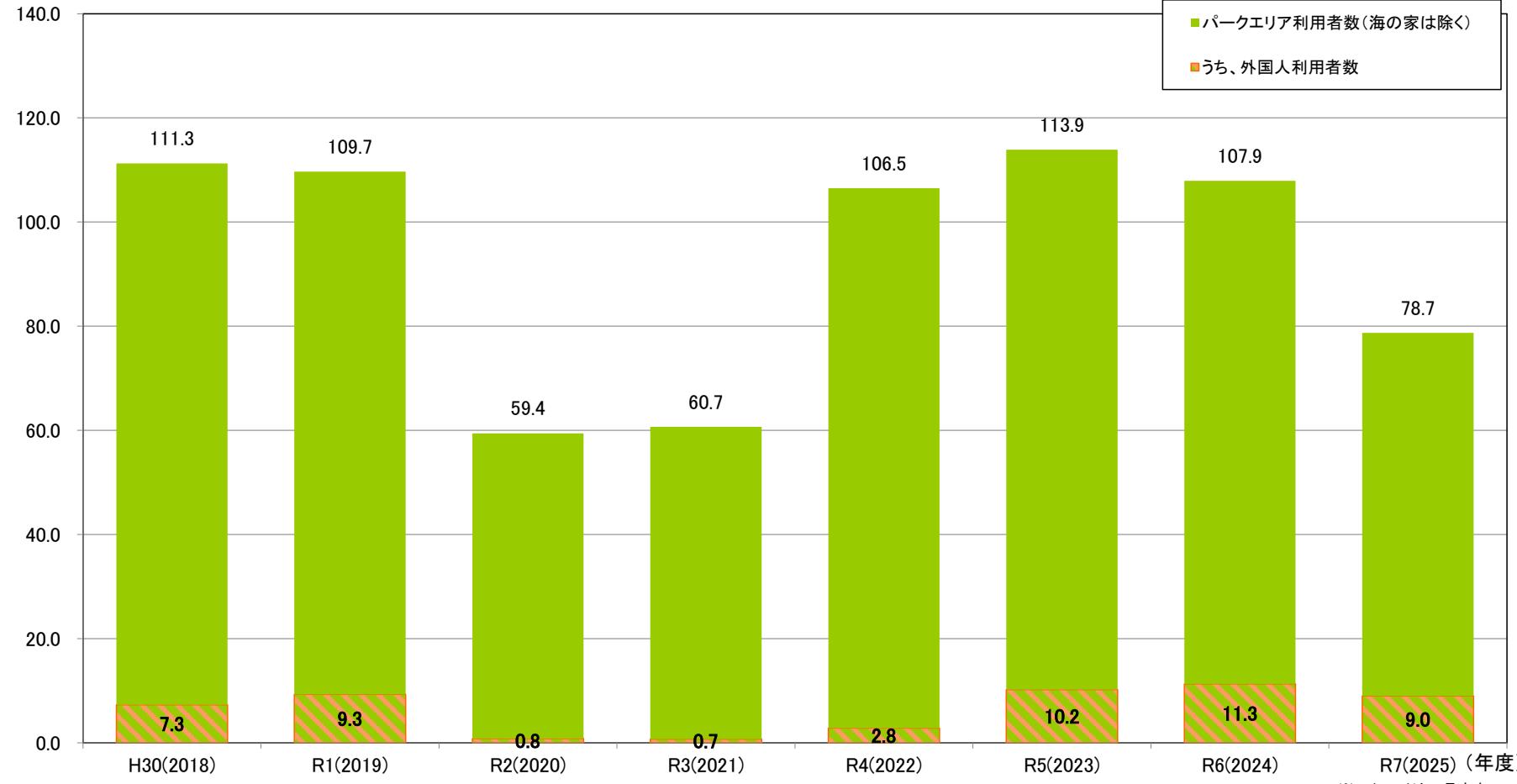


- 公園全体の利用者数は、昨年度10月末時点と同程度。
(令和7年度：約191.6万人。R6年度：約190.2万人)
- 4月は、利用者数が約36万人を記録し、開園以来、月間最高値を記録した。
良好な天気やネモフィラとサクラが同時に咲く期間が長く続いたことなどが要因。
- 8月は、サンシャインプールの利用が約半数（18.4万人）を占めているものの、
お盆前の悪天候と猛暑により、プールを含めて昨年度よりも利用者数が減少した。



- パークエリアの外国人利用者数は、平成30年度から令和元年度までで7.3万人から9.3万人と増加していたが、コロナ禍により令和2～4年度は利用者数が大幅に減少。
- コロナ禍以降は、令和5年度10.2万人、令和6年度11.3万人とコロナ禍前の水準以上に増加。
- 令和7年度10月末時点では9.0万人の利用者数であり、前年度を上回る水準。（令和6年度10月末時点：8.2万人）

入園者数(万人)



協議テーマについて

1. 協議テーマの設定プロセス
2. 今回の協議テーマ：
「食：オールうみなかでの魅力的な飲食サービスの提供」

1. 協議テーマの設定プロセス

■これまでの協議会の振り返り

- 魅力向上推進協議会は、公園利用者の利便の向上を図るために必要な協議を行うことを目的として、都市公園法に基づき令和2年度に設置。
- 概ね2030年に実現を目指す将来像を明確にすること等を目的に、海の中道海浜公園の整備、管理運営に関する公・民・学が連携して計画的に取り組むため、令和3年3月にうみなかビジョン2030を策定。
- 以降、令和3年度～令和5年度第1回まで、ビジョンの達成に向けて、園内機関による取組状況の共有や報告を実施。
- その後、各機関からの報告が多いというご意見を踏まえ、令和5年度第2回からは、ビジョンに関連し、議論を深めていきたい10のテーマを設定し、議論。
- このうち、「情報発信」、「連携した取組」、「インバウンド獲得」のテーマを取り上げ、それらの協議を行うことで、各機関の活動状況の共有や連携が進むなど一定の成果。

～協議会の経緯～

<R2年度>

協議会の設置

うみなかビジョン
2030 策定



<R3年度～R5年度第1回協議会>

園内機関の
取組状況の共有や報告



<R5年度第2回～R7年度第1回協議会>

10のテーマに
基づいた協議



(次頁へ)

■ 前回協議会でのご指摘

- 一方で、今後の更なる魅力向上に向けて、園内機関の課題等の共有や連携可能性の意見交換などが必要とのご意見もあり、今後の協議会のテーマ設定等について見直す必要。

<前回協議会の委員ご指摘（抜粋）>

各機関のお悩み事、課題に感じている事等を共有し、連携可能性を意見交換できるればより良いものになる

■ 今後の協議会の進め方

- 本公園の魅力向上に向け、今後さらに協議会を発展させていくためには、「報告」の機会としての役割よりも、本来の目的である「協議」の場としての機能を一層強化していくことが重要。
- そのためには、ビジョンを見据えつつ、本公園に求められる役割等を踏まえた上で、園内機関が抱える課題や来園者の声に着目し、それらの解決を目指すことが更なる魅力向上に繋がるとの考え方から、協議テーマを見直すとともに、具体的な取組の方向性について協議をすることしたい。

～協議会の経緯～

(前頁より)



<今回以降の協議会>

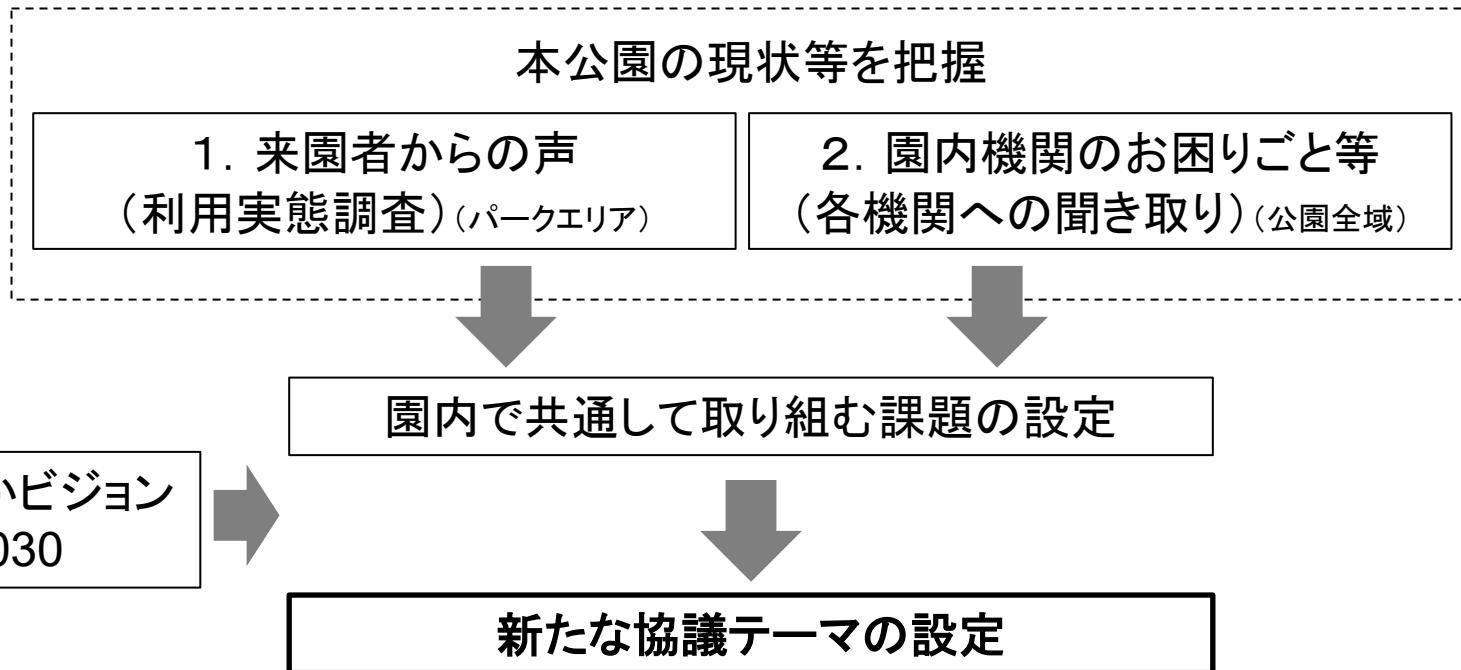
更なる魅力向上を目指し、協議の場としての機能を強化



協議テーマの設定フロー

- 来園者を対象とした利用実態調査を通じて、パークエリアにおける来園者の視点から見た課題を把握。
- 加えて、園内の各機関にも聞き取りを実施し、パークエリア含む公園全域における事業運営上のお困りごと・課題や、それらの解決に向けて園内で連携して取り組むためのアイデアなどについて、意見を整理。
- これらの結果を踏まえ、「園内で共通して取り組む課題」を設定した上で、新たな協議テーマを設定することとする。

【協議テーマ設定フロー】



来園者からの声

○ 利用実態調査に基づき、来園者の不満・要望意見を整理し、分析した結果、課題に対する対応方策の観点から、大きく3つのカテゴリーに分類。

①花修景、天候、混雑

:季節・時機変動があるものであり、タイミングに左右される。
⇒情報発信を継続・強化することで対応。

②遊具・遊び場、プール

:個別の施設に関するもの。
⇒対象の施設ごとに課題を把握し、適時運営や施設を改善。

③園内移動、休憩・飲食関係

(レンタサイクル、案内標識・マップ、園内移動、休憩スペース、レストラン・売店)
:園内共通の課題となり得るもの。
⇒今後、園内機関で協議し、対応について検討。

【来園者からの不満・要望意見※の分類(利用実態調査)】

大分類	意見数(件)			
	R3～5合計	R3	R4	R5
花修景	166	68	35	63
レンタサイクル	66	29	25	12
案内標識・マップ	64	20	35	9
天候	59	15	22	22
園内移動	43	8	22	13
遊具・遊び場	38	24	9	5
プール	30	7	9	14
休憩スペース	25	10	3	12
レストラン・売店	24	5	10	9
混雑	20	10	1	9
園内管理	9	1	4	4
料金	8	1	4	3
動物とのふれあい	8	3	3	2
ドッグラン	8	1	4	3
公園・エリア全般	7	4	2	1
トイレ	7	0	4	3
景色・フォトスポット	4	2	2	0
駐車場	4	2	2	0
設備	4	1	2	1
バーチャルゴルフ	2	2	0	0
総計	596	213	198	185

※不満・要望意見が3年合計で20件以上の大分類を青字で表示

※来園者の満足度の4段階評価(不満、やや不満、まあまあ満足、非常に満足)のうち、「不満」、「やや不満」とび「まあまあ満足(このうち100点中70点以下)」とした回答者の自由意見から分類

(参考)来園者からの具体的な要望・意見

【園内移動】

代表意見	“生の声”の例
<u>園内が広すぎて移動の負担が大きい</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 暑いので移動が大変。 ✓ 広すぎて少し疲れます。子供連れて歩くと。 ✓ ご年配の方は歩くのが大変かもしれません。 ✓ 園内が広いため、足の悪い私には少し大変。 ✓ 光と風の広場が遠い。 ✓ 広くてすべて回れなかった。
<u>園内バスが不便である</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ バスが少ない。 ✓ 広すぎて分かりにくい、バスのアクセスが悪い。 ✓ 公園をバスで行けるように、途中降りれるようにしてほしいです。 ✓ 園内バスの利用の仕方がわからなかった。
<u>レンタサイクル等を借りれなかった/待ち時間が長かった</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自転車を借りたかったが、待ち人数が多く諦めたため。朝早くに来ないとなかなか借りられないのを何とかして欲しいです。 ✓ レンタサイクルを借りるのに待った。 ✓ 電動キックボードの数が少ない。園内にチャリ×2があるといふと思う。移動の際は必要だが、遊んでいる時はただ止めておくだけなので。
<u>園内の案内板が分かりにくかった</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 迷ってしまい、看板等の設置が少なく感じました。 ✓ キッチンカーのある場所とキッチンカーで提供される食事メニューを地図等に示して欲しい
<u>休憩できる場所が少ない</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ もう少し涼めるところがあるといい。日中は歩けない(暑い)。 ✓ 日陰をもっと増やしてほしいです。 ✓ バリバリ広いので、腰掛けベンチをあっちこっちに置いてもらわないと大人の体力がもたない=リピート悩む。

(参考)来園者からの具体的な要望・意見

【休憩・飲食関係】

代表意見	“生の声”の例
<u>飲食できる店舗・場所が少ない</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 昼食を食べれるところがない ✓ 食事処がない ✓ レストランがもう少しあるといいと思いました ✓ 暑いし店が少ない ✓ 食事、買物などちょっとしたことですが、施設が何もなくてとても不便です。びっくりしました。
<u>店内が混在している</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ レストランが混みますね。 ✓ 座席が不足。
<u>飲食のメニューが少ない</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 食事の種類が少ない。 ✓ メニュー少ない。 ✓ 食事が不満。お弁当、パン(ホットドック)ランチなど、もっとおいしいものが食べたい
<u>価格が高い</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 飲食が高い。 ✓ ランチが高い。 ✓ 食事が高い。売店がほしい(コンビニのような)。
<u>手軽に軽食を買える場所が少ない</u>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 軽食があれば。 ✓ 手頃な食事等があれば良い。 ✓ キッチンカーの店数が少なかった。以前よりも。 ✓ ソフトクリーム売り場増やして欲しい！ ✓ ちょっとしたおやつが欲しかった。スナック菓子みたいな。

- 園内機関から寄せられた運営上の課題について、課題に対する対応方策の観点から、大きく3つのカテゴリーに分類。

【各機関からのお困りごと】(寄せられた具体的意見の主なもの)

◆道路や交通の改善(案内標示、交差点)に関する内容

- ・海ノ中道駅やバス停から来園する方への案内が不足しており、特に県道交差点やバス停では方向表示や案内板の増設が必要だと感じる。
- ・多客日の渋滞緩和に向け、県道の信号青時間の調整や案内方法改善について関係機関と協議し、出庫円滑化を検討する必要がある。

◆検索サイトに関する内容

- ・青少年海の家への誤侵入が頻発しており、ナビ誘導(Google Map)や案内表示の改善を検討し、事故や警備トラブルの防止につなげる必要がある。

◆料金設定に関する内容

- ・特定の施設(アクティビティ、レストラン等)の利用が目的の場合でも、入園料が発生し、割高に感じられてしまう。

◆施設の老朽化等に関する内容

- ・施設老朽化により空調故障や雨漏りが発生しており、塩害や自然災害も含めた維持管理の検討が必要と感じる。
- ・散策路の安全性確保のため、松の根上がりや苔の改善、大雨時の冠水対策を検討する必要がある。

◆暑さ対策に関する内容

- ・施設に熱がこもりやすく排出できない。夏期の暑さにより、野外での活動中止が増えている。

◆施設利用・利用者マナー等に関する内容

- ・インバウンド来園者の増加に伴い、マナー違反やゴミ放置が目立ち、対応策の検討が必要と感じる。

◆飲食サービスに関する内容

- ・公園の歴史や地域食材等を共通テーマに、海の中道ならではのオリジナルメニューを横断的に強化し、公園・地域一体の魅力向上を図りたいが、採算性や在庫確保等が課題。

◆広大な園内の移動に伴う負担に関する内容

- ・駅や駐車場から施設までが遠くて暑い。屋根があると雨天時も利便性が向上する。
- ・駅から施設までのアクセス手段が悪く、移動ルートが分かりづらい。

◆園内発生材の活用に関する内容

- ・来園者の満足度向上やSDGsの観点から、インコの羽・羊毛、海岸漂着物、植物発生材等を活用した土産品開発などを進めたい。

①園外機関との 調整が必要な内容

②施設整備や 各機関固有の内容

③園内機関が 共通して取り組む ことのできる内容

園内機関が共通して取り組むことのできる内容

○「園内機関が共通して取り組むことのできる内容」について、各機関からの主な具体的課題を整理するとともに、これらの課題について、再度、園内機関に聞き取りを行い、現状や課題の解決に向けたアイデアなどを把握。

【具体的な課題の整理】

飲食サービス

- ・海の中道らしさの提供や公園の外の地域との連携が不十分。
- ・来園者目線では、手軽に利用できる飲食施設が少なく、魅力的なメニューも少ない。
- ・新たな飲食メニューの提供は、採算性や食材確保・在庫確保等の課題もある。

園内移動

- ・園内が広大にも関わらず、移動は徒歩が中心であり、特に高齢者や小さな子連れには負担が大きい。
- ・目的地までの経路が分かりにくく、移動時の案内が不十分。
- ・日陰になるスペースなど休憩できるスポットが少ないとの声もある。

発生材活用

- ・SDGsや環境共生への貢献が求められている。
- ・園内の各事業で様々な再生利用可能な資材が発生しているが、園内で循環利用する仕組みは不十分。(例:植物発生材(間伐材・刈草等)、動物性廃棄物(羊毛、ふん尿等)、食品ロス、海岸漂着物等)
- ・園内発生材の処分費用の負担を軽減することも課題。

【課題解決に向けたアイデア等(再聞き取り)】

- ・海の中道ならではの魅力的なメニューの共同開発・展開。
- ・海の中道・志賀島・和白エリアの食の魅力を活かしたブランド化と地域連携の推進。
- ・手軽さと低価格を重視した多様な飲食販売スタイルの展開(キッチンカー、回遊販売等)。
- ・飲食分野に特化した戦略チームの組成。など

- ・園内バス増便による移動利便性の向上。
- ・環境に配慮したパークトレインや三輪タクシー等による園内移動環境の整備。
- ・アプリ予約対応型交通手段や自動運転モビリティの実証導入。
- ・デジタルマップの活用促進
- ・視認性を高めるエリア番号表記の設置。など

- ・資源再利用(羊毛等)によるフェルト製品や土産品への商品化。
- ・刈草や間伐材を活用した堆肥化や火起こしの材料としての有効利用。
- ・食品廃棄物の飼料化・堆肥化、廃棄予定の自転車等の園内他機関での再利用。など

今回及び次回以降の協議テーマ

- 来園者の声や園内機関のお困りごと等の把握で、現在、園内機関が共通して取り組むことのできるものとして、「食」、「移動」、「循環」の3つのテーマを今後の集中的に議論する新たな協議テーマとして設定する。
- これらの協議テーマを一度にすべてを協議するのは時間制約上難しいため、このうち、ビジョン2030に明記されているとともに、各機関から多様で前向きなアイデアが寄せられた「食：オールうみなかでの魅力的な飲食サービスの提供」を本日の協議テーマとする。
- その他の協議テーマについては、次回以降の協議会において議論することとする。

本日の協議テーマ

うみなかビジョン
将来像2
「食の魅力の充実」

①「食：オールうみなかでの魅力的な飲食サービスの提供」

→利用者がどうすれば、園内で飲食が楽しめるか。

うみなかビジョン
将来像4
「園内移動」

②「移動：広大な園内の移動に伴う負担の軽減」

→広大な園内を少しでも快適に、負担少なく移動できる方法はないか。

うみなかビジョン
将来像2
「多様な主体との協働」

③「循環：園内発生材の循環利用」

→植物発生材等の園内発生材をどのように有効利用していくか。

次回以降
の予定

※なお、次回以降において上記の協議テーマ以外に協議すべき内容が出てきた場合、柔軟に協議テーマを設定することも考えられる。

【うみなかビジョン2030 -「食」の関連箇所-】

○海の中道ならではの多様なレクリエーションの提供

博多湾と玄界灘という2つの海を有する国営公園として、その立地を活かした多様なレクリエーションを、多様な層に提供していきます。

項目	今後の具体的取組
食の魅力の充実	○地産地消、食育等のテーマ性のある食の提供、地域と連携したマルシェの開催など海の中道ならではの飲食サービスを充実させる。

○健康増進、ストレス解消に繋がる場としての機能充実

今後も進行する高齢社会の中での健康の維持・増進の場として、心の癒しとなる場としての機能をより充実させていきます。

項目	今後の具体的取組
癒やし	○感染症対策を徹底し、利用者が安全・安心に利用できる空間を提供する。 ○花を愛でながら食事が楽しめるカフェの設置や、一人一花運動との連携などにより、花や緑が豊かな環境の中でリラックスでき、ストレスを解消できる場づくりをより一層推進する。

(参考)ビジョン2030の記載箇所

【うみなかビジョン2030 -「園内移動」の関連箇所-】

○ユニバーサルデザインの考え方に基づく整備・管理運営

ユニバーサルデザインの考え方に基づき、今後も安全・安心して快適に公園を利用頂けるよう施設整備・改修等を推進するとともに、広い園内の移動の円滑化に向けた取組を行います。

項目	今後の具体的取組
園内移動	<ul style="list-style-type: none">○施設間の移動の利便性、人が滞留する居心地の良い空間等に配慮した公園全体の交通ネットワークの再整理を行った上で、歩きやすい、走りやすい空間や動線の整備、サイクリングコースやバスルートの再編、新たな休憩や交通の拠点の整備など必要な対策を実施する。○広い公園をスムーズに、楽しく移動できる新たなモビリティの導入などにより、園内の回遊性を高める。

【うみなかビジョン2030 -「循環」の関連箇所-】

○海の中道固有の白砂青松の景観の保全、再生

白砂青松の自然、景観を保全するため、以下の取組を継続的に実施します。

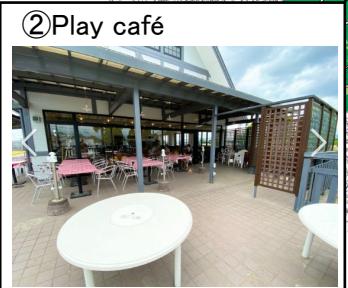
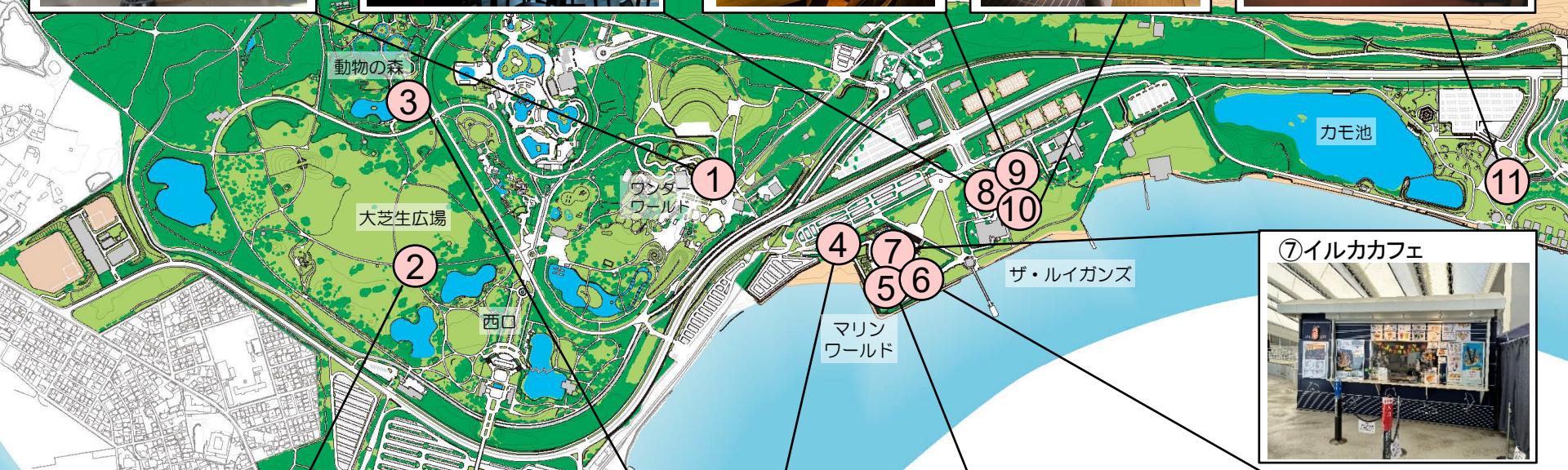
項目	今後の具体的取組
多様な主体との協働	<ul style="list-style-type: none">○公園内外のマツ林育成保全や海岸環境の保全のため、保全活動に取り組む自治体、市民団体等との協働、情報共有等を推進する。○江戸時代から続くクロマツ林の植林の取組を紹介するガイドツアーやボランティアによる植栽、海岸清掃などを通じて市民と協働で白砂青松の景観を保全する。

2. 協議テーマ

「食：オールうみなかでの
魅力的な飲食サービスの提供」

飲食サービスの現況(常設店舗:位置等)

○園内に11の常設店舗があり、食事メニューから軽食まで多彩な飲食サービスを提供。



【常設店舗(飲食サービス)の位置図】

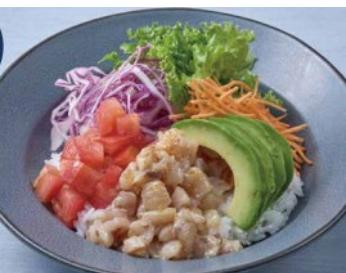
【常設店舗による飲食サービスの状況】

運営主体	名称	概要【代表メニュー】
管理センター	①ワンダーシャトル	約250席の屋根付き大型レストランで、多彩なメニューを提供しています。 【ごまサバ丼:1,200円、博多とんこつラーメン:900円 等】
	②Play café	2022年3月にリニューアルオープンしたカフェ。花の丘や季節の花々を 楽しめるテラス席があります。 【手づくりチキンカレー:900円、メロンパン:400円 等】
	③アニマルミュージ アムショップ (動物の森レストハ ウス内)	季節のソフトクリームやうみなか限定ハニードーナツなどスイーツが充 実しています。 【ソフトクリーム:450円～500円、ハニードーナツ:500円 等】
	④ソフトクリーム ショップ (マリンワールド駐 車場売店)	季節のソフトクリームやうみなかオリジナルのソフトクリームなどを販売 しています。 【ソフトクリーム:450円～500円、ブレンドコーヒー:350円 等】
マリンワールド 海の中道	⑤マリンワールドレス トラン レイリー	雄大に泳ぐイルカを眺めながら、食事を楽しめます。 【フィッシュシャーマンボウル:1,580円、肉ごぼううどん:1,080円 等】
	⑥M-カフェ	マリンワールドの中心、滝と緑のセンターガーデンにあるカフェ。 【ラッコクッキー付ソフトクリーム:600円、リッチバーアイス:500円 等】
	⑦イルカカフェ	イルカショースタンドにあるカフェ。博多湾が見渡せます。 【ワッフルサンダー:650円、チュリトス:500円 等】

【常設店舗による飲食サービスの状況】

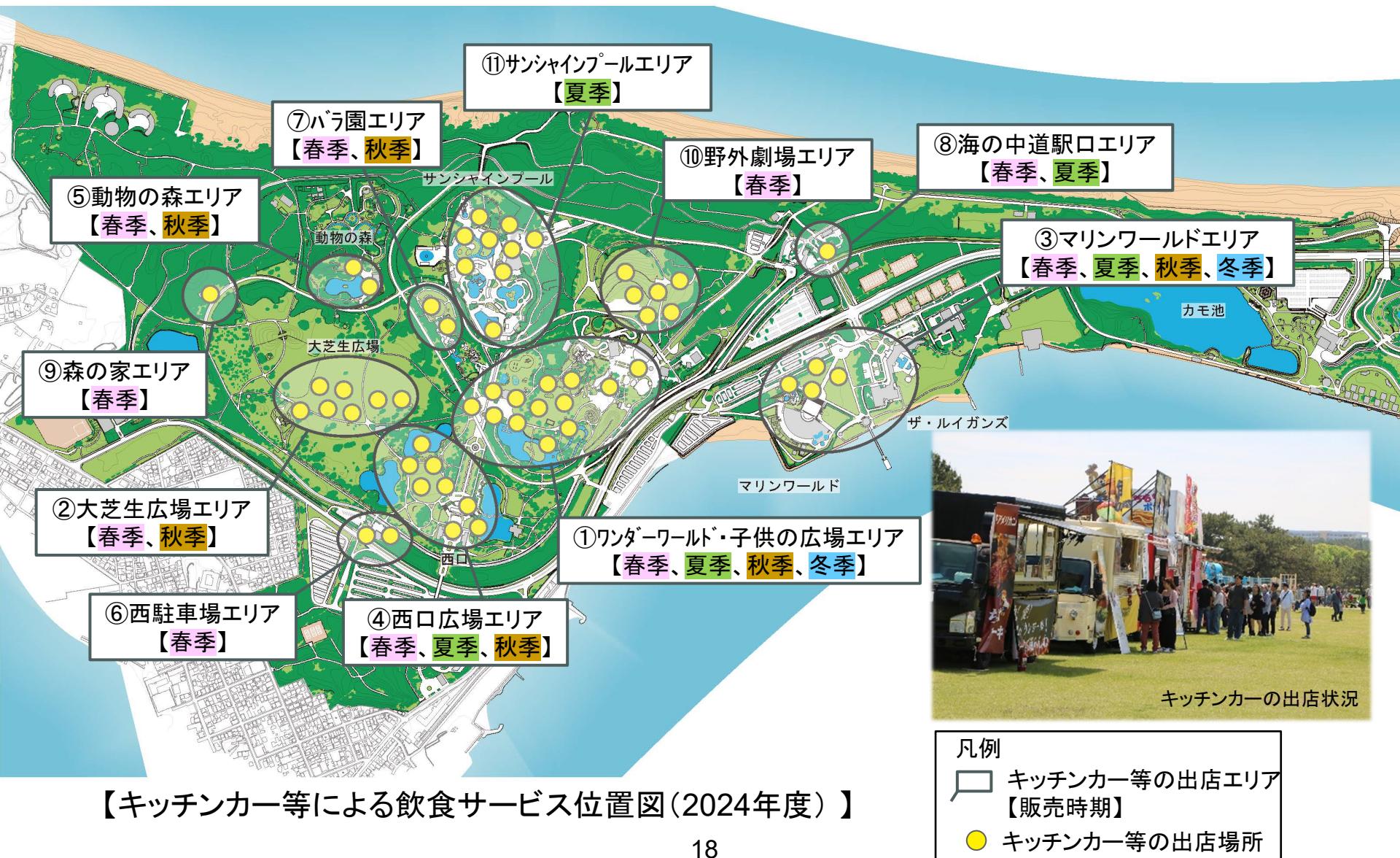
運営主体	名称	概要【代表メニュー】
ザ・ルイガヌス	⑧The lounge on the water (ザ ラウンジ オンザ ウォーター)	イタリアン中心のメニュー。リゾート感あふれる空間でランチビュッフェを楽しめます。 【ランチビュッフェ:2,500円、スピナッчи ボブサラダ: 1,700円 等】
	⑨ステーキハウス ミディアムレア	国産黒毛和牛をメインに、九州・玄界灘で獲れた魚介、地元で育った野菜など、目の前で焼き上げます。 【ハンバーグランチ:2,300円、ティスティングランチ: 3,800円 等】
	⑩玄海	九州のごちそうを取り揃えたメニューをお愉しみいただけます。 【ちらし寿司:2,200円、玄海おまかせ: 3,800円 等】
海の中道パークツーリズム	⑪光と風の広場レス トラン	平日はカフェ営業、土日祝日はカレーやチーズケーキを提供しています。 【マッサマンカレー:1,300円、アイスクリーム:500円 等】

【常設店舗で提供される主な飲食メニューの写真】

①ワンダーシャトル	②Play café	③アニマルミュージアムショップ	④ソフトクリームショップ
 ごまサバ丼 1,100円	 手づくりチキンカレー 900円	 ハニードーナツ 500円	 ソフトクリーム 450円～500円
⑤マリンワールドレストラン レイリー	⑥M-カフェ	⑦イルカカフェ	⑧The lounge on the water
 フィッシュヤーマンボウル 1,580円	 ラッコクッキー付ソフトクリーム 600円	 チュリトス 500円	 ランチビュッフェ 2,700円
⑨ステーキハウスミディアムレア	⑩玄海	⑪光と風の広場レストラン	
 ハンバーグランチ 2,300円	 玄海おまかせ 3,800円	 アイスクリーム 500円	

飲食サービスの現況(キッチンカー等:出店時期・位置)

- 繁忙期を中心に、キッチンカー等での多様な飲食サービスが展開され、季節やイベントに合わせたメニューを提供。



※季節毎に、出店されたメニューを集約・整理

【キッチンカー等による飲食サービス(2024年度)】

販売時期	販売場所	代表メニュー
春季繁忙期 (3月～5月頃)	①ワンドーワールド・子供の広場エリア ②大芝生広場エリア ③マリンワールドエリア ④西口広場エリア ⑤動物の森エリア ⑥西駐車場エリア ⑦バラ園エリア ⑧海の中道駅口エリア ⑨森の家エリア ⑩野外劇場エリア	<p>【主食系】 カレーライス、チャーハン、なんばん丼、豚キムチ丼、肉とろろ丼、唐揚げ丼、タコライス、おにぎり、ラーメン、うどん、、パスタ、焼きそば、たこ焼き、広島焼き、お好み焼き、ハンバーガー、ケバブ、タコス、ホットドッグ、チーズハットグ、カレーパン、ガレット、あんぱん、キューバサンド</p> <p>【サイドメニュー系】 ステーキ、焼き鳥、フランクフルト、豚バラ串、唐揚げ、チキン南蛮串、イカの天ぷら、コロッケ、フライドポテト、トルネードポテト、ナゲット、スンドウブ、きゅうり一本漬け</p> <p>【デザート系】 フルーツあめ、わたあめ、クレープ、ワッフル、ドーナツ、カステラ、ケーキ、クッキー、おしるこ、アイスクリーム、チョコバナナ、冷やしパイン、冷凍レモン、シェイプアイス、かき氷、削り苺、ソフトドリンク</p>

【キッチンカー等による飲食サービス(2024年度)】

販売時期	販売場所	代表メニュー
夏季繁忙期 (6月～8月頃)	①ワンドーワールド・子供の広場エリア ③マリンワールドエリア ④西口広場エリア ⑧海の中道駅口エリア	<p>【主食系】 カレーライス、肉とろろ丼、豚キムチ丼、タコライス、焼きそば、ラーメン、たこ焼き、広島焼き、ハンバーガー、ケバブ、ホットドッグ、チーズハットグ</p> <p>【サイドメニュー系】 ステーキ、牛串、豚バラ串、焼き鳥、鶏の炭火焼、唐揚げ、フランクフルト、フライドポテト、きゅうり一本漬け</p> <p>【デザート系】 フルーツあめ、クレープ、チュロス、かき氷、アイスクリーム、スマージー、ソフトドリンク</p>
夏季繁忙期 (7月～9月頃)	⑪サンシャインプール	<p>【主食系】 カレーライス、天津飯、ラーメン、お好み焼き、ハンバーガー、たこ焼き、ローストビーフ、うどん、牛丼、焼肉丼、唐揚げ丼、おにぎり、タコ飯</p> <p>【サイドメニュー系】 イカ焼き、揚げトウモロコシ、超ロングポテト、アメリカンドッグ、ハッシュドポテト、ビール、アルコール飲料</p> <p>【デザート系】 アイスクリーム、ソフトドリンク、冷凍みかん、チョコバナナ、わらび餅、たい焼き</p>

【キッチンカー等による飲食サービス(2024年度)】

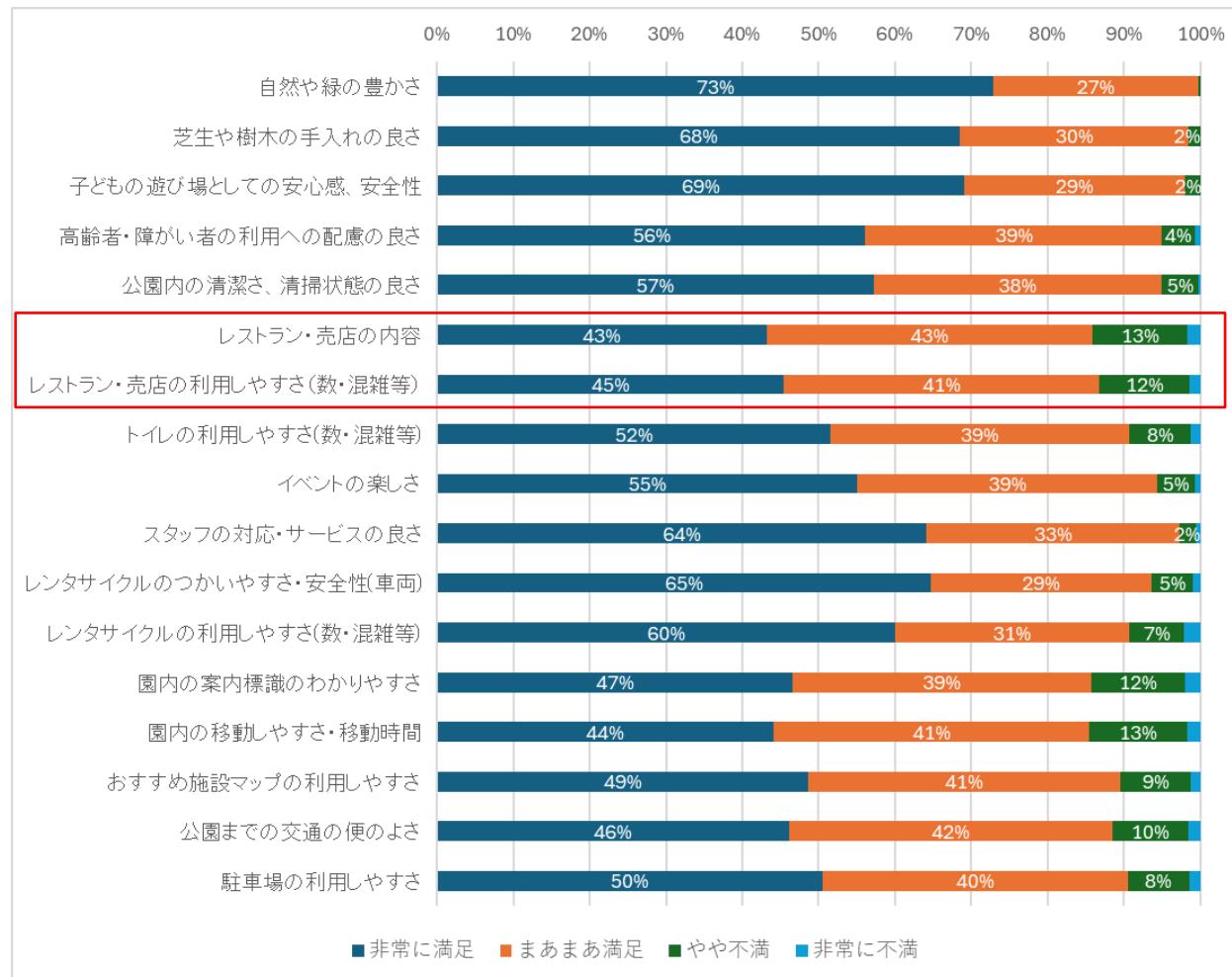
販売時期	販売場所	代表メニュー
秋季繁忙期 (9月～11月頃)	①ワンドーワールド・子供の広場エリア ②大芝生広場エリア ③マリンワールドエリア ④西口広場エリア ⑤動物の森エリア ⑦バラ園	<p>【主食系】 カレーライス、豚キムチ丼、ホルモン丼、タコライス、おにぎり、ラーメン、うどん、焼きそば、たこ焼き、広島焼き、お好み焼き串、ハンバーガー、ケバブ、タコス、ホットドッグ、お好み焼き串</p> <p>【サイドメニュー系】 ステーキ、牛串、焼き鳥、豚バラ串、フランクフルト、唐揚げ、フライドポテト、餃子、スンドウブ、きゅうり一本漬け</p> <p>【デザート系】 フルーツあめ、クレープ、チュロス、チュリトス、ポップコーン、ドーナツ、ケーキ、団子、おしるこ、チョコバナナ、アイスクリーム、かき氷、削り苺、冷凍バナナ、ソフトドリンク</p>
冬季繁忙期 (12月～2月頃)	①ワンドーワールド・子供の広場エリア ③マリンワールドエリア	<p>【主食系】 タコライス、おにぎり、焼きそば、たこ焼き、広島焼き、ハンバーガー、ケバブ、ホットドッグ</p> <p>【サイドメニュー系】 とり皮串、唐揚げ、フライドポテト、じゃがバター、スンドウブ、きゅうり一本漬け</p> <p>【デザート系】 フルーツあめ、クレープ、クロッフル、かき氷、ソフトドリンク</p>



【キッチンカー等による飲食サービスの様子】

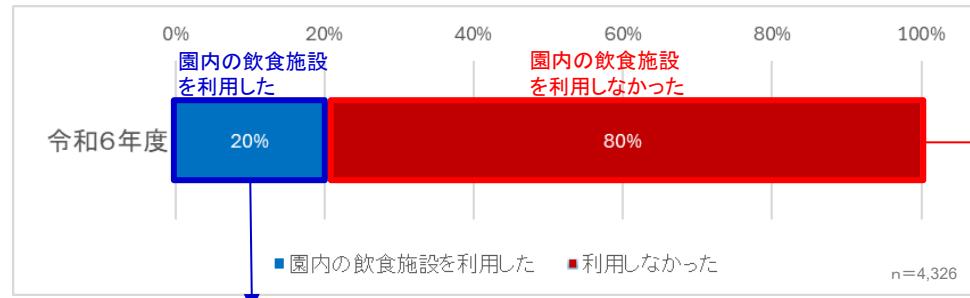
- 令和6年度の利用実態調査によると、パークエリアにおけるレストランや売店については、他のサービスと比べて、「非常に満足」と回答した人の割合が低く、「やや不満」や「非常に不満」と答えた人の割合が高い。

■公園のサービスに対する満足度

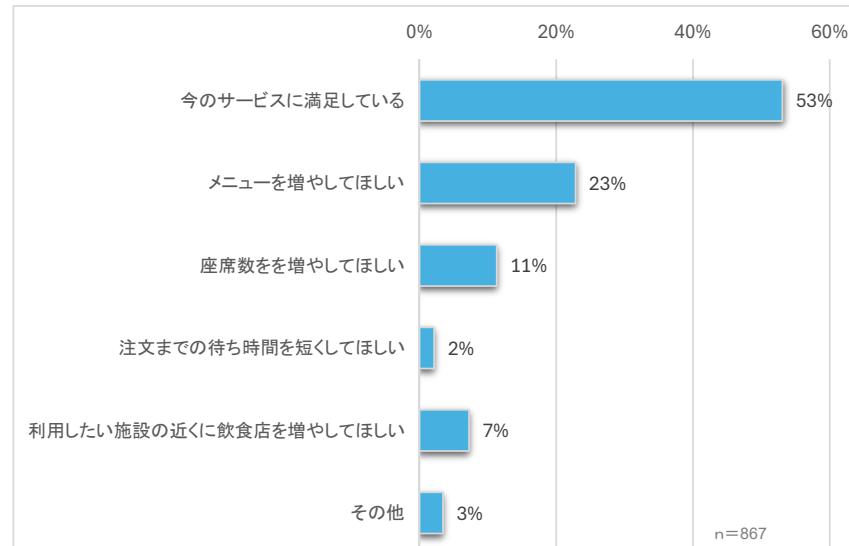


- 現状、パークエリアでの飲食施設の利用者は2割にとどまり、8割は利用していない。
- 利用した人の過半数は「今のサービスに満足」と回答しているが、「メニューを増やしてほしい」「座席数を増やしてほしい」といった回答もある。一方、利用しなかった理由としては、「滞在時間が短い」「弁当を持参した」「園外で食事する予定だった」などが挙げられる。

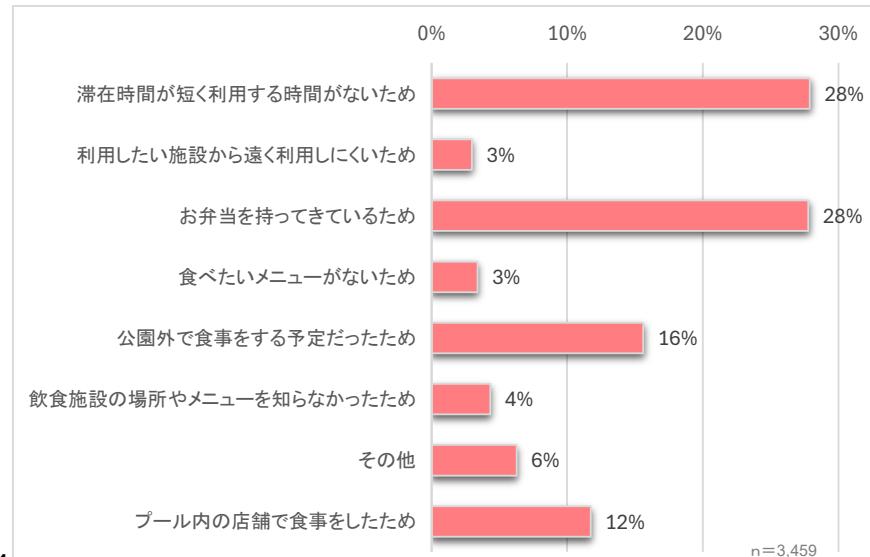
■園内の飲食施設の利用の有無 ※キッチンカーや自動販売機は含まない



■園内の飲食施設のもっと良くなつて欲しい点

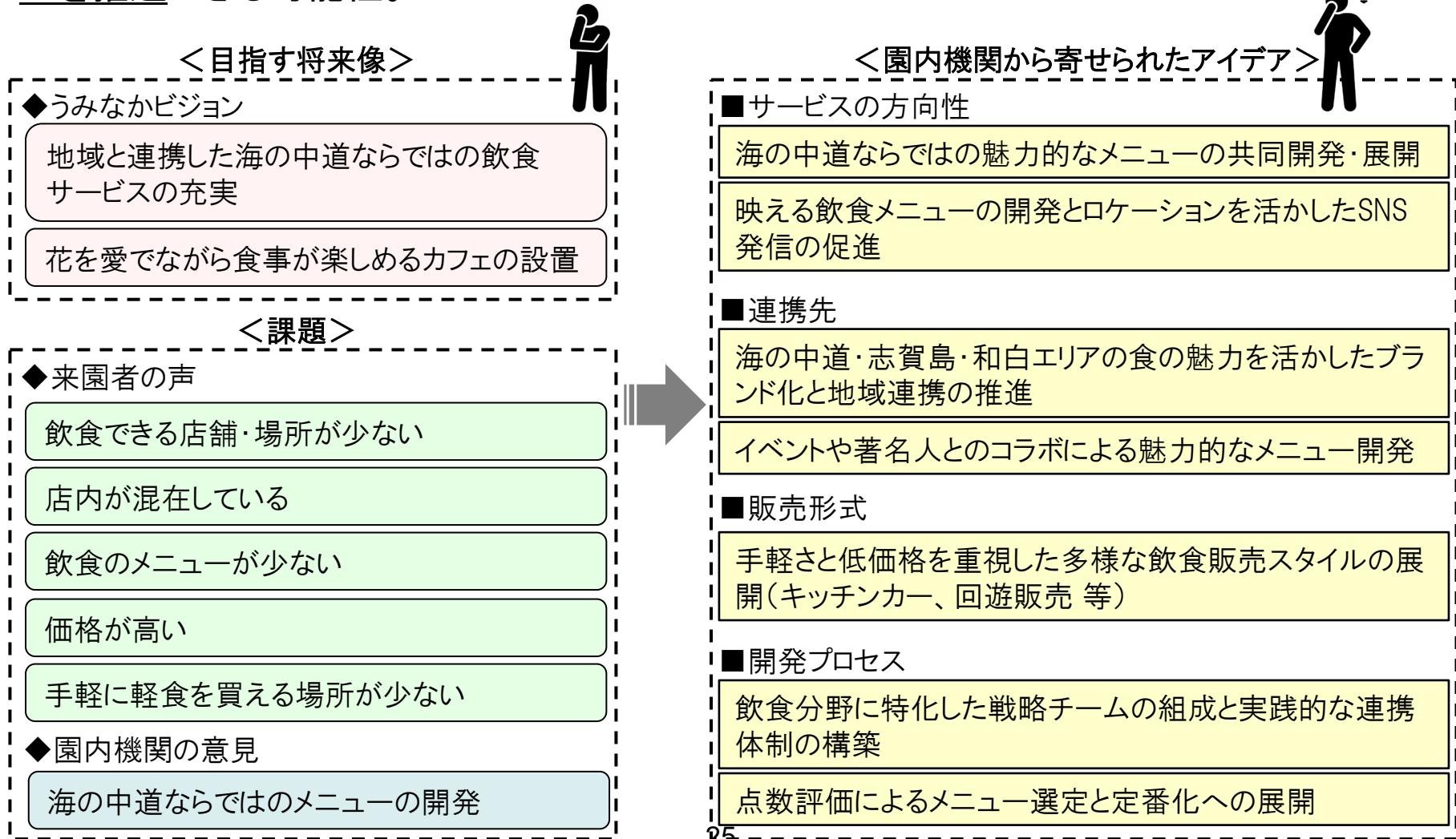


■園内の飲食施設を利用しなかつた理由



協議の方向性

- 本公園の飲食サービスに関し、うみなかビジョンで示す目指す将来像、来園者・園内機関の意見を踏まえた課題、園内機関への聞き取りで得られたアイデアを整理。
- 園内機関のアイデアをベースに協議を重ねることで、将来像の実現及び本公園の魅力向上を推進できる可能性。



協議の論点

○ 本日の協議会では、以下の論点について協議を行いたい。

<論点1>

本協議テーマについて、今後、「①海の中道ならではの魅力的な飲食サービスの提供」、「②手軽で低価格な飲食サービスの提供」の大きく2つの方向性で検討・取組を進めていくのはどうか。

<論点2>

園内機関で飲食分野に関するプロジェクトチームを組成し、園内機関が連携しながら検討・取組を進めていく体制はどうか。

<論点3>

検討・取組を進めていくにあたり、留意・検討すべき観点はどのようなものがあるか。

①海の中道ならではの魅力的な飲食サービスの提供

- 例) ・海の中道ならではの飲食とはどのようなものか。
(地域食材の活用、花やイベントとのコラボ等)
- ・どのような提供方法があるか(園内店舗での統一的な提供等)。
- ・魅力的なものとしてどのようなメニュー・情報発信があるか(映え等)。

②手軽で低価格な飲食サービスの提供

- 例) ・手軽な飲食としてどのようなモノがあるか(他公園の事例等)。
- ・具体的にどの程度の価格だと受け入れられやすいか。
- ・どのような提供方法があるか(キッチンカーや回遊販売等)。



園内機関によるプロジェクトチーム